

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20 23 24	・コロナ禍において、ご自宅の過ごされている時と、同様の生活支援が行えていない。家族や馴染みのご友人との交流が減っている。	・感染症の対策下においても、ご入所者様がご家族や馴染みの方との関係を満足得られる形で継続できる。	・法人内での方針次第ではあるが、ご入所者様がご家族様や馴染みの方と一緒に過ごす、活動やケアを職員と行う行事等を提案する。	3か月
2	13 14	・社内研修を中心に職員の教育支援を行っていた。外部研修での他事業所の職員との交流は出来ていない。	・同法人内でも多職種との交流が出来ないか、提案して行く。オンラインでの社外研修にも積極的に参加出来る環境を作る。	・法人内での多職種との教育支援を受けつつ、社外研修の情報を収集して、職員に学べる環境を作る。	3ヶ月
3	35	近年、災害対策についても多種多様な不安が高まってきている。地域の方々とは常に災害時の対策に対して相談してきたが、災害に対する備えを充実させたい。	・火災・水害避難訓練を毎年行う。食料・飲料水等の備蓄等、多様な災害に対応する対応力を職員一同身に付ける。	・行政の避難計画を踏まえた上で、事業所自体の判断で、スムーズな対応が行える様に備蓄品の確保から、避難場所の確認、より密度の高い災害避難マニュアルの再検討・作成を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。